

新年号 未来を担う子どもたちの笑顔のために

新しい1年が始まりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか？今回は、山田養蜂場で取り組んでいる国内と海外での社会貢献活動と、その後をご報告いたします！

社会貢献活動への想い

山田養蜂場は、養蜂家であり、農業者です。私たちは、自然の恵みという、大きな恩恵を受けて、今を生きています。子どもたちの豊かな心を育み、大切な自然環境を守り、受け渡していくことが私たち大人の責任だと思うのです。私たちはできることから1つずつ、行動していこうと思っております。これからも様々な社会貢献活動に取り組んでまいります。

ご賛同いただきありがとうございます。

商品の定期購入制度の特典として、節目ごとにプレゼントをお届けしております。その選択肢の1つに「社会貢献活動に賛同」という項目を設けています。ご賛同いただいた分のご寄付や、他にもチャリティカレンダーの収益金を社会貢献活動にあてています。ご賛同くださった皆さま、誠にありがとうございます。この場を借りて改めてお礼申し上げます。

社会貢献活動報告

①みっばち文庫く文庫寄贈

本を通して子どもたちに豊かな心を育ててほしいという思いから、毎年全国の小学校に本の寄贈をしています。これまでに延べ55,654校、630,072冊を寄贈してまいりました。



お客さま係
木村

絵本を読んでいる子どもたちの目は本当にキラキラしていました。豊かな心の成長のお役に立てればと願い、1人でも多くの子どもたちにお届けしたいと思います。

②自然環境保護く植樹活動

自然環境を守るために1999年より国内外で植樹活動を行っています。海外では深刻な環境破壊に直面しているネパールや中国で植樹を実施しており、これまで国内外合わせて206万本の木を植えました。

2年やこんなに大きく育ちました！



海外事業部
李



世界で4,000万本植樹した実績を持っている宮脇先生（横浜国立大学名誉教授）の「宮脇方式」を導入して、その土地に合った本物の森作りに取り組んでいます。

③カンボジアへの教育支援



カンボジアでは内戦が終わって20年経った今も、貧困や多くの地雷が残るなど、内戦の爪痕が色濃く残っています。また、内戦時代に、国内の教育環境は崩壊してしまいました。廃墟した国家を立て直していくには人の教育が何より大切だと考えています。私たちは「認定NPO法人 JHP・学校をつくる会」と協力して、カンボジアの教育支援活動を行っています。

文化広報室
黒瀬

毎年1棟の校舎の建設・寄贈をしており、現在9校目を建設中です。子どもたちの豊かな感性を育てるために、スケッチブックや文具をプレゼントしました。子どもたちは目を輝かせながら笑顔で絵を描き、友達の作品を鑑賞する表情は興味深々といった様子でした。



文具を1人ずつ手渡ししました。



子どもたちは嬉しそうに絵を描いていました。



皆で楽しそうに完成した絵を見せ合いました。

お客さま係
竹久

今回ご紹介した活動以外にも、世界遺産の保護活動や児童養護施設での絵本の読み聞かせなど、たくさんの社会貢献活動を行っています。ご賛同いただいた皆さまの気持ちを大切に、各活動にしっかり取り組み、今後も積極的に皆さまへ情報をお伝えしたいと考えていますので、よろしくお願いたします。

健康食品・はちみつ製品など
ご注文・内容の選定・配達・お支払いについて
0120-383-830
化粧品
化粧品のご注文やお問い合わせ
0120-87-2222
お電話 受付時間 午前8:00~午後9:00 年中無休

ファックス 0120-38-8318 24時間受付
インターネット 山田養蜂場 検索 24時間受付
IP電話 0868-54-5538 受付時間 午前8:00~午後9:00
※IP電話はお電話料金有りといたします

●「手づくり新聞ふれあい」バックナンバー●
右記アドレスにアクセスしていただくと、過去のふれあいがご覧いただけます。

インターネット のぞいてみてね
<http://beekeeper.3838.com/fureai/>

※ホームページにあるこのボタンからでもご覧いただけます。



手づくり新聞 ふれあい



2017年1月発行

今月の元気



栄養士
河井

寒さが厳しい季節となりましたが皆さまいかがお過ごしですか？今月は寒い時季の味方！しょうがについてご紹介いたします！

美味しいしょうがの選び方

皮に傷がなく、固いものがおすすめです。ふっくらとしていて表面に光沢があり、色が均一のものを選びましょう。

冷えから身体を守ろう

冷え性の正体は血行不良です。血液の循環が悪く、手足の先まで血液が行き届かないことによって身体が冷えてしまいます。しょうがの成分であるジンゲロールは抗酸化作用があり、加熱すると血行をよくして身体をポカポカにしてくれるショウガオールへと変化します。



はちみつとの組み合わせで風邪予防

本来、はちみつには栄養豊富で消炎作用や殺菌効果があると言われておりますが、そこに血行をよくする効果があるしょうがを合わせて使うことで、それぞれの成分が働き、風邪や喉の痛みにも役立ちます。





「れんげ米甘酒」を使った甘酒餅

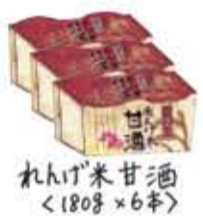
カロリー(1人分)…約508kcal
調理時間……………約8分

＜材料＞(1人分)

- 餅……………2～3個
- れんげ米甘酒…1本(180g)
- しょうがはちみつ漬…お好み

＜作り方＞

- 餅をオーブントースターで軽く焼き色がつく程度に4～5分焼く。
- 鍋にれんげ米甘酒と餅を入れて、中火で約1分半温めたら完成です！お好みでしょうがはちみつ漬を加えると更に美味しくなります！



れんげ米甘酒の優しい甘さと、しょうがはちみつ漬のほどよい辛みで、心も身体も温まります。お正月の余ったあ餅も活用して寒い季節を乗りこなしてください。

ふれあい新メンバー紹介



ふれあい新メンバーの岡田です。お客さまに「そうなんだ!」「おもしろい!」と思っただけの「手づくり新聞ふれあい」をつくりたいです。よろしくお源真いたします。

編集後記

今年もどうぞ よろしくお願ひいたします

鏡野町は朝晩の冷え込みが厳しくなってきましたが皆さまいかがお過ごしでしょうか？今月号は植樹をした木々が立派に育っている様子を嬉しく思いながら作成をいたしました！今年も皆さまの心が温かくなるような紙面づくりを心掛けてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます！寒い日が続きますのでご自愛くださいませ。



ふれあい1月号メンバー
岡田、赤穂、佐々木、竹久、鈴木、山田

山田みつばち農園に届くミツバチからの贈り物

山田みつばち農園では1月から5月にかけていちご狩りを楽しんでいただけます。化学農薬不使用、ミツバチのポリネーションを活用した栽培方法で、皆さまに安心してお召し上がりいただけるよう努めています。今回は、私たちの栽培方法を紹介します、お客さまからのご質問にお答えします！

＜山田みつばち農園について＞

山田みつばち農園ではミツバチの力とスタッフたちの愛情で育てた、いちごやブルーベリーを味わえます。山々に囲まれた場所にあり、園内ではヤギやポニー、ウサギなどもふれあえ、お子さまから大人の方までご家族皆さまで楽しんでいただけます。



ここでも自然豊か場所です！

＜山田みつばち農園での栽培について＞

ミツバチの「ポリネーション」でつくられたいちご

植物が種をつくって子孫を残すためには、めしべに花粉が付く「受粉」が必要です。花の蜜を集めて飛び回っているミツバチは花粉を体に付けて次の花に移動するため、しっかり受粉することができます！このミツバチが行う「花粉交配」のことを「ポリネーション」と言います。ミツバチのポリネーション(花粉交配)によって育ったいちごは、大きくて形の良い美味しいいちごになります。



化学農薬不使用の挑戦！

山田みつばち農園では現在、化学農薬を使わない安全ないちごの栽培に取り組んでいます。「納豆菌」と「イースト菌」を使用するなど、納豆、ヨーグルト、ドライイーストなどを発酵培養した、すべて食べられるもので作った肥料を使っています。皆さまに安全に美味しく召し上がっていただくために、気を遣っています！

お客さまからよくいただく質問～いちご狩り編～

Q. いちごの品種はどのくらいありますか？

A. 今年度は5種類あります！

紅ほっぺ、かおりの、おいCベリー、やよいひめ、桃薫(とうくん)です。桃薫は今年初めての栽培で、桃のような色合いと甘い香りのいちごです。



Q. どの品種が1番美味しいですか？

A. 人気があるのは「かおりの」です。

酸味が少なく爽やかな甘味で、上品な香りが特長です。紅ほっぺは甘みと酸味が調和した、まさにいちごらしい味です。どれも美味しいので食べ比べてみてください。

Q. 美味しい時季はいつ頃ですか？

A. いちごによっておいしい時季は異なります。一番美味しいのは、出盛りの時に新鮮な状態で食べる時と言われています。1月～2月がお勧めです。

アクセスはこちら



- いちご狩りの期間 平成29年1月5日～5月末
- 開園時間 午前10:00～午後5:00
- 休園日 毎週木曜日
- 場所 〒708-0365 岡山県苫田郡鏡野町塚谷785-1
- 連絡先(要予約) TEL.0868-54-5515

※いちご狩りは予約制です！当日にお越しただいての申込は受付できませんのでご了承くださいませ。

ミツバチの力を借りてできたいちごを頬張れば、笑顔になること間違いなし！ぜひ一度山田みつばち農園にお越しください！！

ふれあいミュージアム

今年にぴったりなお客さまからいただいた作品をご紹介します。

酉の絵

京都府 小泉 かほるさま (73歳)

30年近く絵を描いており、今は絵の教室をしています。今回は水墨画に赤色を入れて墨彩画を描きました。



素敵な作品をありがとうございました。想像で絵を描かれていると伺い、驚きました。お身体に気をつけて素敵な作品をつくり続けてください。



酉の親子マグネット

神奈川県 桜井 隆代さま (68歳)

手芸が好きでいろいろつくりましたが、今回は今年の干支の酉の親子をフェルト生地で作ってみました。底には磁石を入れているのでマグネットとしても使えます。



心温まる贈り物とありがとうございました。今年の干支、酉にちなんだかわいらしい作品ですね。大切に飾らせていただきます。



「ふれあい」に掲載させていただいた方には

- ◎ミツバチの一枚画コンクールのイラストが入った特製マグネット
- ◎ふれあい特製ラベル付熟成アカシア蜂蜜(ルーマニア産)300gをプレゼント！

冬をイメージして私が描きました。皆さまからのお便りお待ちしております。

マグネットは、いろんなメモを貼るのに便利です。ふれあい TEL:0120-383-830